

ラグビーワールドカップ2019に向けて



ラグビーワールドカップ2019ファンゾーンについて①

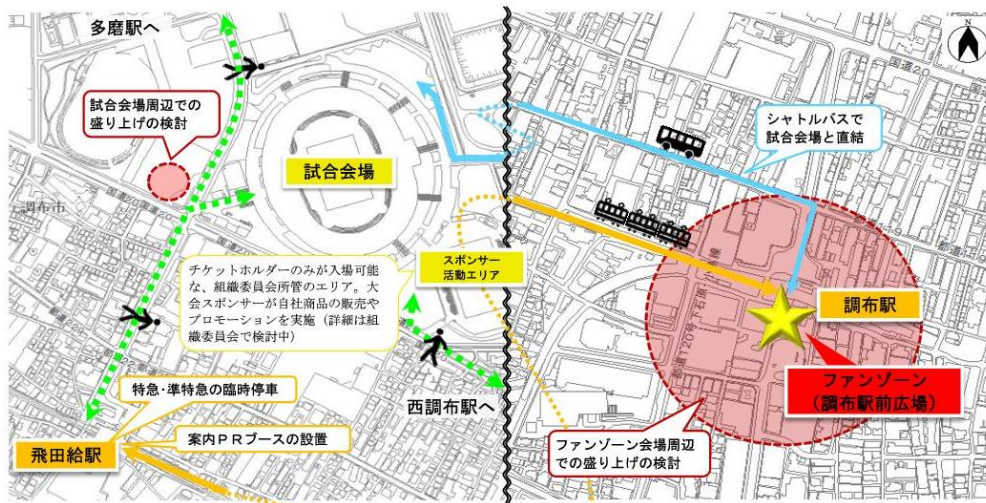
- ファンゾーンとは、ラグビーワールドカップ2019の開催期間中、各開催都市に設置されるイベントスペース
- 本年1月にRWC組織委員会から承認を受け、**調布駅前・グリーンホールがファンゾーン会場として正式決定**
- 会場では、パブリックビューイングのほか、ステージイベントやラグビー体験コーナー、飲食コーナー等が展開される予定
- 4月にファンゾーン運営計画が策定される予定

	多摩会場（調布）	区部会場（有楽町）
会場	調布駅前広場・調布市グリーンホール (ホールが利用できない日は、代替会場を確保)	旧1000days劇場
開催日時	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開催日は、東京スタジアムでの試合日及び大会期間中の土日（合計15日間）を想定 ・ 開催時間はプール戦12～22時、決勝トーナメント14～22時を基本に、東京スタジアムでの試合開始・終了時間を踏まえ設定 	
想定来場者	期間中合計 75,000人 (1日当たり平均5,000人)	期間中合計 75,000人 (1日当たり平均5,000人)

【多摩会場コンセプト】

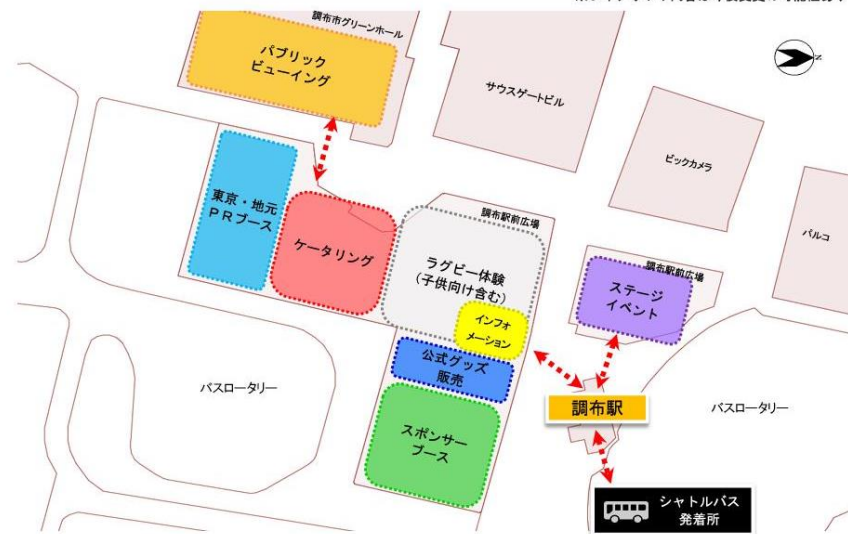
「試合会場との一体性を確保し、スタジアムの玄関として、試合への期待と試合後の余韻を創出」

～ 試合への期待を高め、試合後は余韻を楽しむ場所としての位置付けを担うものとしてファンゾーンを運営～



【多摩会場の概要図（イメージ）】 調布駅前広場・調布市グリーンホール

※レイアウトや内容は今後変更の可能性あり



調布駅前広場: 約4,200㎡ 調布市グリーンホール(大ホール): 1,307席

ラグビーワールドカップ2019ファンゾーンについて②

○ 調布市で開催されるファンゾーンの日程候補は以下のとおり

日付	試合 (試合数)	東京スタジアムの開催カード	開催時間
9月20日 (金)	開会式 プール戦 (1 試合)	日本対ロシア	【プール戦】 12時00分～22時00分 を基本として検討・調整
9月21日 (土)	プール戦 (3 試合)	フランス対アルゼンチン	
9月22日 (日)	プール戦 (3 試合)		
9月28日 (土)	プール戦 (3 試合)		
9月29日 (日)	プール戦 (2 試合)	オーストラリア対ウェールズ	
10月 5日 (土)	プール戦 (3 試合)	イングランド対アルゼンチン	
10月 6日 (日)	プール戦 (2 試合)	ニュージーランド対ナミビア	
10月12日 (土)	プール戦 (3 試合)		
10月13日 (日)	プール戦 (4 試合)		
10月19日 (土)	準々決勝 (2 試合)	準々決勝	
10月20日 (日)	準々決勝 (2 試合)	準々決勝	
10月26日 (土)	準決勝 (1 試合)		
10月27日 (日)	準決勝 (1 試合)		
11月 1日 (金)	3位決定戦 (1 試合)	3位決定戦	
11月 2日 (土)	決勝 閉会式 (1 試合)		

ラグビーワールドカップ2019における交通輸送について

- 平成30年3月に東京都がラグビーワールドカップ2019東京都交通輸送基本計画を策定
- 平成30年11月に東京スタジアムで実施されたテストマッチをラグビーワールドカップ2019に向けた準備の一環として位置づけ、東京都が交通アクセス等に関する取組を実施
- 今年度中に東京都交通輸送実施計画が策定される予定

ラグビーテストマッチ（11月3日開催）について

1 テストマッチの概要

対戦カード	日本代表 対 ニュージーランド代表
場所	東京スタジアム
日時	2018年11月3日（土）14時45分キックオフ
入場者数	43,751人 ※国内で行われた日本代表戦で過去最高 （前年度比14,397人増）

2 調布市の取組

- 調布駅前広場でスクラムフェスティバルを開催
- パブリックビューイングやラグビー体験、トークショー等を実施
- 東京都と連携し、シャトルバス利用者を誘導するなど、試合会場と連携した運営を実施



（アフターマッチトークショーの様子）

3 東京都の取組と今後の対応

	テストマッチにおける都の取組	今後の対応
鉄道	<ul style="list-style-type: none"> • 飛田給駅における特急・準特急の臨時停車本数の増加（H29：36本→H30：46本） 	<ul style="list-style-type: none"> • 一層の混雑緩和に向け、スポンサー活動エリア等を活用した入退場時間の分散化を検討 • 臨時停車実施時間を鉄道事業者と調整
シャトルバス	<ul style="list-style-type: none"> • 運行ルートの事前案内及び積極的な観客誘導，運行本数の増加（H29：70本→H30：121本） 	<ul style="list-style-type: none"> • H P や主要駅等での案内等，事前広報の拡充による利用促進 • 更なる円滑な運行に向け，運行時間や本数等，バス事業者と調整
道路	<ul style="list-style-type: none"> • 中央自動車道及び甲州街道の混雑緩和のための横断幕掲出等による事前周知 • 甲州街道における高柵等の設置や巡回警備による観客の乱横断，路上駐停車の防止 	<ul style="list-style-type: none"> • 中央自動車道及び甲州街道利用者に対する事前周知の拡充 • 高柵の延伸や警備の強化等，円滑な車両通行の確保 • 外国人向けの案内表示及び誘導の実施

調布市におけるシティドレッシング展開について①

1 現状

- 調布市は、競技会場所在市として、東京都の計画等を踏まえ、ラグビーワールドカップ2019及び東京2020大会のシティドレッシング等により市の祝祭の雰囲気盛り上げることが求められている。

2 東京都のシティドレッシング計画等について

- ラグビーワールドカップ2019日本大会においては、2019年8月下旬からラストマイル、競技会場の最寄駅等が装飾予定
- 東京2020大会においては、2020年の6月頃から、主要幹線道路、ラストマイル、競技会場の最寄駅等について装飾を実施予定

3 調布市のシティドレッシングの展開

○展開の方針（案）

- 原則、都の計画エリア外について装飾を行う。
- 装飾には、既存のP Rツールを活用しつつ、市独自のP Rツールを作製する。
- 市内の多様な主体と連携し、市内全体の盛り上げに資する展開を図る。

⇒ **既存の取組を継続しつつ、新規の取組を展開する**



既存の取組

RWC 刈パ ^ラ	街頭バナー掲出（調布駅前、飛田給駅前、商店街）
RWC 刈パ ^ラ	のぼり旗・横断幕の展開（公共施設など）
RWC	調布駅前工事ヤードへのラグビーウォールギャラリーの掲出
RWC 刈パ ^ラ	市主催イベントでののぼり旗等の掲出
RWC 刈パ ^ラ	P Rポスターの展開

新規の取組（予定）

RWC 刈パ ^ラ	グリーンホールの装飾
RWC 刈パ ^ラ	独自P Rポスターの展開
RWC 刈パ ^ラ	市独自P Rツールの掲出
RWC 刈パ ^ラ	ランドマーク施設等のライトアップの検討
RWC 刈パ ^ラ	花いっぱい運動の展開
RWC 刈パ ^ラ	調布駅前広場の路面・壁面装飾、ライトアップの検討
RWC 刈パ ^ラ	街区表示板を活用した案内・誘導サインの検討

調布市におけるシティドレッシング展開について②

- 2019年度から、ラグビーワールドカップ2019へ向けたシティドレッシングを市内各所へ展開
- ラグビーワールドカップ2019終了後から、東京2020大会へ向けた取組に展開

	2019年3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	2019年12月以降(東京2020大会まで)
フェーズ	ラグビーワールドカップ2019へ向けた展開						ラグビーワールドカップ大会期間			東京2020大会へ向けた展開
東京都の計画							飛田給駅, 西調布駅, ラストマイル, 競技会場周辺等の装飾			
市全域	ポスター, チラシ, 東京スタジアム観戦ガイドの展開									
商店街	検討準備	ポスター, チラシ, 横断幕, バナーフラッグの展開								
京王線各駅	検討準備	ポスター, 横断幕等の展開								
調布駅前広場	検討準備	各種PRツール, 花いっぱい運動の展開 路面・壁面装飾, ライトアップ等の検討								
グリーンホール	検討準備	懸垂幕, 横断幕, ライトアップなど								
公共施設	検討準備	横断幕, のぼり旗, ポスター, チラシなど								
市庁舎	検討準備	ポスター, チラシ, 横断幕, のぼり旗, エレベーター装飾など								
その他市内の民間事業所など	ポスター, チラシ, RWC調布市PRキャラバンなど									

東京2020大会へ
向けた取組